



XNetMonitor

リリースノート バージョン 1.6.12

(2023 年 10 月)

Photron

免責事項

本リリースノートは、オリジナルXNetMonitor-1.6.12-release_notes.pdfの理解の補助用に作成されています。
本リリースノートの内容は、予告なく変更することがあります。
本リリースノートは、正確/最新/信頼できるように注意を払い作成しておりますが、株式会社フォトロンは本マニュアルの内容/品質については如何なる保証も行っておらず、間違い/エラーおよびそれらが原因となり発生した損失や損害については一切責任を負いません。

著作権

本リリースノートは、XNetMonitor-1.6.12-release_notes.pdfの日本語翻訳版です。
本リリースノートの著作権は、株式会社フォトロンに帰属します。

商標

すべての製品およびブランド名は、EVS、または、各所有者の商標または登録商標です。

改良要求

本マリリースノートの内容に間違いがあれば、株式会社フォトロンまでご連絡下さい。
より良いマニュアル作成のために、ご協力をお願いします。

新しい機能

バージョン 1.6.12

- > Multicam 20.6 のサポート
- > viaportal.evs.comへの QRコードリンク
- > サーバー概要内のHDR情報

バージョン 1.6.10

- > Multicam 20.5 のサポート
- > Multicam バージョンを削除する際の複数選択と全て選択のサポート
- > サーバー グループによる SNMP 更新のサポート

バージョン 1.6.9

- > Multicam 20.4 のサポート

バージョン 1.6.8

- > Multicam 20.3 のサポート
- > Display of 2番目の PC-LAN IP アドレスの表示
- > Live IP QSFP インターフェースモニタリングのサポート
- > Support RAID コンフィグ 10+2 のサポート

バージョン 1.6.6

- > Multicam 20.2 のサポート
- > Live IP SFP モニタリング

バージョン 1.6.5

- > Multicam 16.6 と 20.1 のサポート
- > PTP 情報の表示
- > XHub-VIA IP Aggregatorの存在の表示

バージョン 1.6.4

- > Multicam 16.5 と 20.0 のサポート
- > IP input stream status モニタリングの表示

バージョン 1.6.3

- > Multicam 16.4 のサポート
- > XT-GO のサポート
- > XNet-GO のサポート

バージョン 1.6.2

- > Multicam 16.3 のサポート
- > PTP Genlock のサポート
- > ゼロ除算エラーの場合のトラップのサポート
- > R4X 問題の場合のトラップのサポート
- > システムバックアップ問題の場合のトラップのサポート
- > 温度問題の場合のトラップのサポート

バージョン 1.6.1

- > Multicam 16.2 のサポート
- > 1080p-to-UHD-4K upscaleの出力解像度の表示
- > XNet 速度 XNet-Via のサポート
- > XNet-Via インターフェースパラメータの表示
- > XT IO ボードの表示

バージョン 1.6.0

- > Multicam 16.1 のサポート
- > XS-Via のサポート
- > サーバー温度測定 of サポート
- > HW Edition のサポート
- > HDR のサポート
- > インターフェースパラメータのサポート

バージョン 1.5.5

- > Multicam 16.0 のサポート
- > XT-Via のサポート
- > 10+1 RAID コンフィグのサポート

バージョン 1.5.2

- > Multicam 15.1 のサポート
- > Windows 10 のサポート
- > 署名されたインストーラとアプリケーション
- > XS4K のサポート
- > SL5M 16x のサポート

バグ修正

バージョン 1.6.11

- ＞ SNMP Polling エラーに対する応答なしにより、サーバー ログの抽出が失敗することがあった問題を修正。

バージョン 1.6.10

- ＞ XT-GO では、コントローラー セクションに LSM-GO リモートが誤って表示されていた問題を修正。
- ＞ バージョン情報ウィンドウに、バージョンのビルド番号が正しく表示されなかった問題を修正。
- ＞ キーボードの一部のキーを押すと、VGA コンソールから切断される可能性があった問題を修正。
- ＞ 切断された XT サーバー ディスクが、Storage セクションで誤って接続されているように表示されることがあった問題を修正。

バージョン 1.6.9

- ＞ Multicam 15.3 以前で実行されている XTサーバーでは、SNMP 情報の更新に失敗することがある問題を修正。

バージョン 1.6.6

- ＞ サーバーのステータスを取得すると、予期しないエラー値が発生する可能性がある問題を修正。
- ＞ 正しいインストールにもかかわらず、Multicamのインストールが失敗したと表示されることがあった問題を修正。
- ＞ 利用可能なXTライセンスコードの数が50に制限されていた問題を修正。

バージョン 1.6.5

- ＞ XT-GOで、SportlightのBaseコンフィグがMulticam LSMとして誤って示されていた問題を修正。

バージョン 1.6.4

- ＞ 切断されたディスクのステータスが正しくない場合があった問題を修正。

バージョン 1.6.3

- ＞ 外部ストレージレイ上の切断されたディスクの場所が正しくなかった問題を修正。
- ＞ h.264プロキシがAudio-Video設定で正しく表示されない問題を修正。
- ＞ 温度の単位を、華氏に変更できない問題を修正。

バージョン 1.6.2

- ＞ TriLevel Genlock信号がインターフェイスに正しく表示されない問題を修正。
- ＞ ST 2110で作業しているとき、チャンネルセクションにエンベデッドオーディオエラーが表示されない問題を修正。
- ＞ XNet server and visibilityが複数サーバービューに正しく表示されない問題を修正。
- ＞ 障害のあるディスクの位置は、ストレージセクションに正しく示されない問題を修正。

バージョン 1.6.1

- ＞ XT-VIA/XS-VIAのディスク容量が適切にグラフィカルに表示されなかった問題を修正。

バージョン 1.5. 2

- ＞ 大型ドライブをホストしているニアラインサーバーのエラーの問題を修正。

既知のバグと制限事項

既知のバグ

バージョン 1.5.2以降

- ＞ リモートデスクトップウィンドウのサイズ変更は、誤った表示に繋がる可能性があります。

バージョン 1.3以前

- ＞ 信号の問題でレコーダーが赤くなると、下のレコーダーも赤くなります。
- ＞ Multicam 11 より前のバージョンが0 RECコンフィグで実行されている場合、残りの容量パラメーターの値は正しくありません。
- ＞ サーバーで多くのエラーが発生すると、ログファイルが急速に大きくなる可能性があります。
- ＞ XNet Monitorは、hypermotionモードのリモートを一覧表示しません。
IPDP Spotboxでは、IPDP接続が冗長メカニズムを介して別のポートにフェイルオーバーすると、情報はXNetモニターに表示されません。

互換性

ソフトウェア

- ＞ XNetMonitorは、Multicamのバージョン12.02以降と互換性があります。
- ＞ XNetMonitorには、Windows 7、10、Server2008で、.Net4.6.1が必要です。
- ＞ WindowsXPおよびServer2003はサポートされなくなりました。